地域のうれしいを届けるフリーメディア
HAPPY MEDIA®

2027年3月期第２四半期（中間期）連結決算補足説明資料

株式会社 中広（CHUCO CO.,LTD.）

証券コード：2139
東証スタンダード市場・名証プレミア市場

©CHUCO CO.,LTD. 2026

会社概要・沿革

上場会社名	株式会社　中広
コード番号	２１３９　（上場取引所　東 名）
代表者	代表取締役会長　後藤一俊 代表取締役社長　大島　斉
資本金	４億 ４３０万円
従業員数	430名（2026年9月末現在） グループ全体　734名
事業内容	フリーマガジン事業 セールスプロモーション事業 クロスメディア事業 イベント・セミナー事業 通信販売事業、アライアンス事業
理念	広告業を通して「地域社会への貢献」
社是	人が命・人が宝・人が財産 機会損失の排除
社訓	飲水不忘掘井人
本社	岐阜本社　：岐阜市東興町27 名古屋本社：名古屋市中村区名駅1-1-1 ＪＰタワー名古屋24階
連結子会社	株式会社中広メディアソリューションズ 株式会社中広ワークイン 株式会社関西ぱど 株式会社ケイ・クリエイト 株式会社ケイピーエス
加盟団体	日本地域広告会社協会（JLAA）

■沿革

1978年	**設立（広告代理店事業）**
1983年	求人情報紙事業開始
1993年	イベントセミナー事業開始
1994年	**フリーマガジン事業開始**
1998年	インターネット通販事業開始
2007年	**名証セントレックスに上場**
2008年	「講演会インフォ」公式サイト開始
2010年	ポータルサイト「フリモ」開始
2012年	ＶＣ（ボランタリー・チェーン）事業開始 名証二部に市場変更
2014年	東証二部に上場
2015年	**東証一部・名証一部に市場変更**
2018年	創立40周年
2020年	名古屋本社を設置（二本社制）
2021年	クーポンアプリ「フリモ」開始 **フリーマガジン月間発行部数 1,000万部突破**
2022年	**東証スタンダード市場、名証プレミア市場に変更** 株式会社中広メディアソリューションズ、株式会社ケイ・クリエイト、株式会社ケイピーエスを子会社化
2023年	株式会社関西ぱどを子会社化
2024年	**連結売上100億円突破、フリーマガジン事業30周年**
2025年	株式会社中広ワークインを子会社化

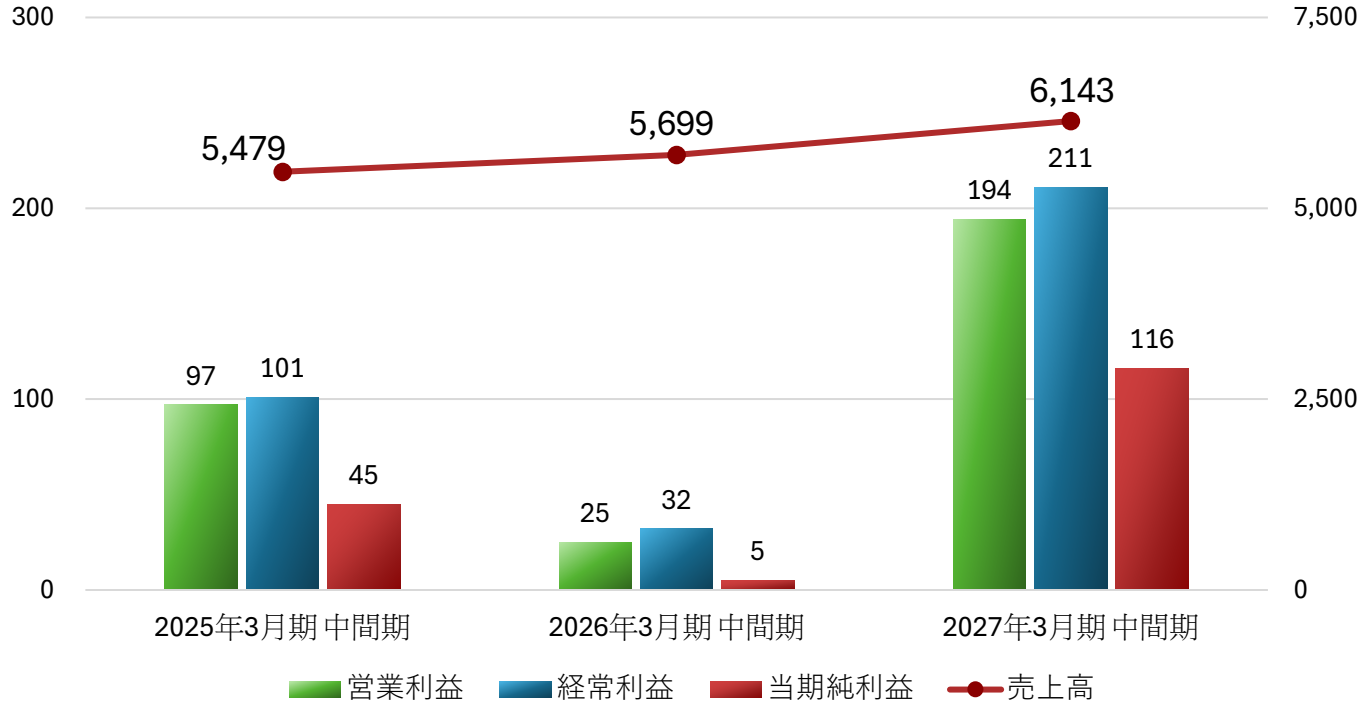
2027年3月期第２四半期（中間期）経営成績等の概況ハイライト(1)

❶ 連結売上高は６期連続増収で60億円を超え、**過去最高売上達成**

❷ 各利益も前年度の減益から一転し増益となり、**過去最高利益達成**

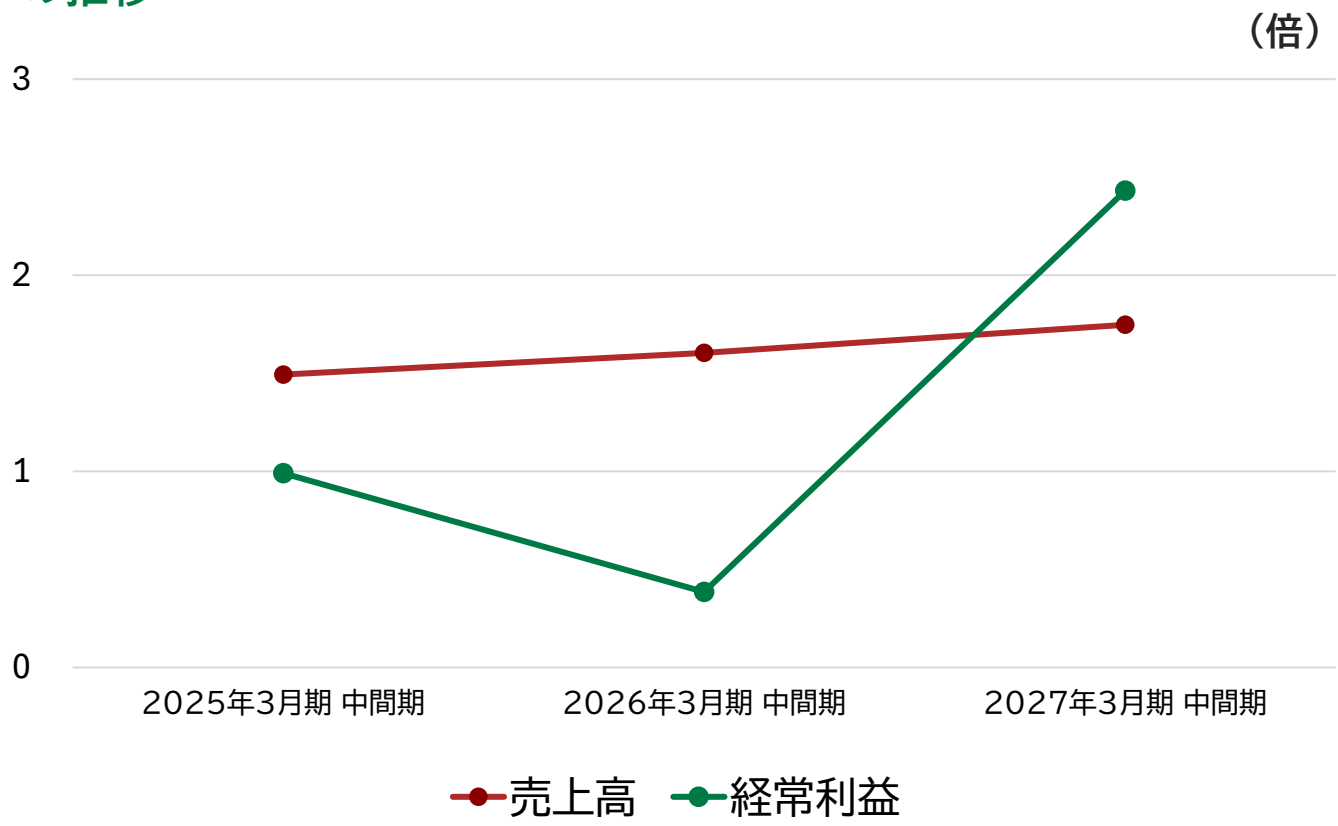
中間連結業績の推移

（単位：百万円、百万未満切捨て）



● 連結グループ会社の大幅な業績改善

連単倍率の推移

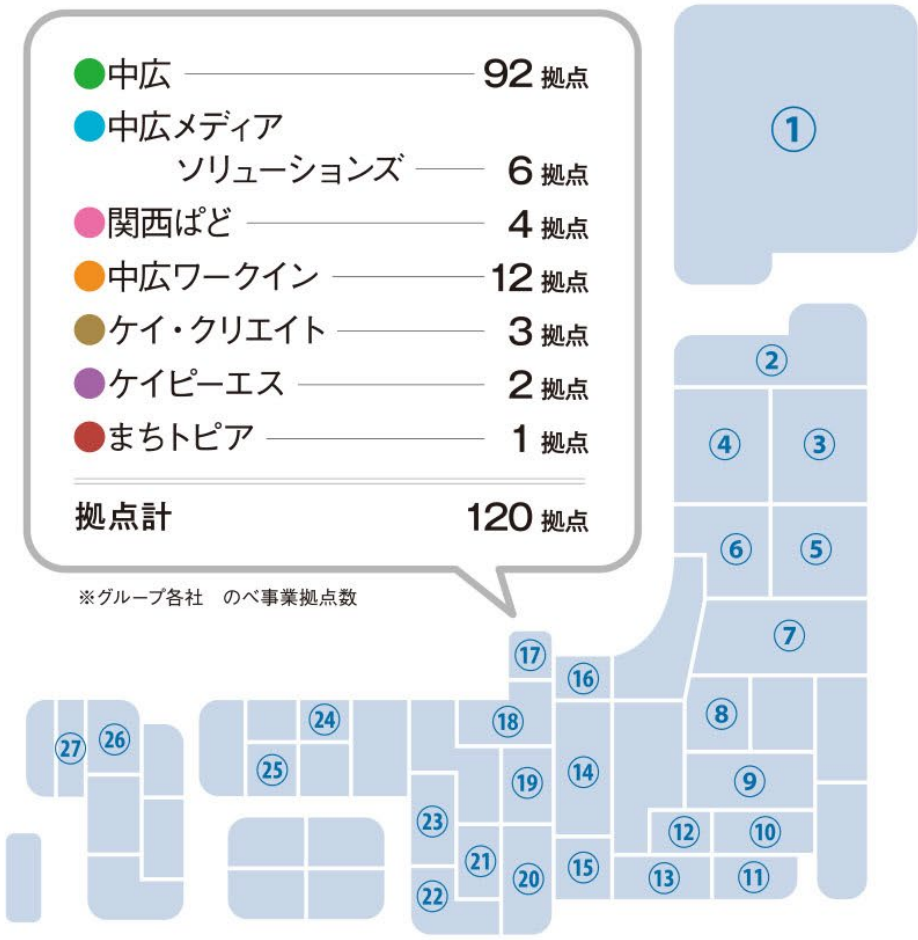


● 全国に広がるグループ営業拠点。期初に続き下期に臨時昇給実施

①北海道
●SORA編集室
●北海道・東北BP課
②青森県
●青森営業所　●八戸オフィス
③岩手県
●盛岡営業所
④秋田県
●秋田営業所
⑤宮城県
●とみぃず！編集室
●なうでぃ！編集室
●さきっぺ！編集室
●中広ワークイン 本社
●仙台営業所
●仙台オフィス
⑥山形県
●山形営業所
●山形オフィス
⑦福島県
●福島オフィス
⑧群馬県
●高崎フリモ編集室
●前橋フリモ編集室
●伊勢崎フリモ編集室
●太田フリモ編集室
●桐生みどりフリモ編集室
●群馬広域ソリューション
●クオリティマネジメント
⑨埼玉県
●クッキーズ編集室
●とねじん編集室
●埼玉オフィス　●埼玉西オフィス
⑩東京都
●東京PM　●関東BP課
●システム部
●東京オフィス
●まちトピア 本社
⑮愛知県
●中広 本社
●フリモUP編集室
●緑区フリモ編集室
●守山フリモ編集室
●アサヒトセト編集室
●ゆいまるくらぶ編集室
●かなうくらぶ編集室
●cocolu club編集室
●安城フリモ編集室
●北知多フリモ編集室
●リブル倶楽部編集室
●西尾フリモ編集室
●オレンジクラブ編集室
●岡崎フリモ編集室
●中部業務
●中部プロモーション
●中部営業推進
●中部ソリューション
●広報・マーケティング室
●ケイ・クリエイト 本社
●岩倉支社
●清須支社
●ケイピーエス 本社
⑯富山県
●にいかわプラス編集室
●富山営業所
⑰石川県
●金沢営業所
⑱福井県
●きらめきくらぶ編集室
⑲滋賀県
●ぼてじゃこ倶楽部編集室
●こんきくらぶ編集室
●オウティクラブ編集室
●びわこと編集室
●関西プロモーション課
●関西・北陸BP課
⑪神奈川県
●中広メディア
ソリューションズ 本社
●横浜オフィス
⑫山梨県
●ParuPi編集室
●ピグレ編集室
●山梨クリエイティブ
⑬静岡県
●静岡オフィス
⑭岐阜県
●中広 本社
●GiFUTO編集室
●岐阜広域ソリューション
●SARUBOBO編集室
●Wao!Club編集室
●mintoup編集室
●はしまる編集室
●GUJOプラス編集室
●らせるくらぶ編集室
●たんとんくらぶ編集室
●きららくらぶ編集室
●かにさんくらぶ編集室
●おりべくらぶ編集室
●maika club編集室
●メディア開発室
●デジタルマーケティング室
●経営ソリューション室
●人財開発
●EC室
●中部BP課
●VC部
●イベントセミナー部
●BPクリエイティブ
●BP業務
●中部クリエイティブ
●経理部　●総務人事部
●内部監査室
⑳三重県
●ぼろんくらぶ編集室
●Bellve club編集室
●よっかいちai編集室
●つぅび～す編集室
●リィーガクラブ編集室
●ふぁみんぐくらぶ編集室
●イセラクラブ編集室
●からっと倶楽部編集室
●さみっとくらぶ編集室
㉑奈良県
●かしるくらぶ編集室
㉒和歌山県
●まいなぁが編集室
●まいとん編集室
㉓大阪府
●大阪オフィス
●大阪支社
●関西ぱど 本社
●北大阪支社
●東大阪営業部
㉔鳥取県
●つばさ編集室
●くららくらぶ編集室
●こはくくらぶ編集室
㉕広島県
●はつカラ編集室
●えるぴん編集室
㉖福岡県
●むなふ編集室
●おるね編集室
●九州プロモーション課
●福岡BP課
㉗佐賀県
●月刊TOSS編集室

●中広	92 拠点
●中広メディア ソリューションズ	6 拠点
●関西ぱど	4 拠点
●中広ワークイン	12 拠点
●ケイ・クリエイト	3 拠点
●ケイピーエス	2 拠点
●まちトピア	1 拠点
拠点計	120 拠点

※グループ各社　のべ事業拠点数



2020	2022	2026.10
16都道府県	18都道府県	27都道府県
65拠点	71拠点	120拠点

中広グループ独自の全国地域広告ビックデータの集積と解析

全国27都道府県の地域広告データを基幹システム(C-Brain)で1カ所に集積し、
“実践値”を基に地域別の消費動向や季節による住民の嗜好をAIが解析。
解析結果は社内のライブ配信や社内サイトを通じて即時地域に還元され、
全国の広告や企画提案へリアルタイムで反映されていく。このような
AIを中心とした情報循環を『AIドリブン』として推進、効果を発揮した。



AI Driven

全国集積広告件数(2026年4～9月)
月間7,000件以上
総計50,000件以上
※C-Brainより

AI導入促進による『ハイブリッド2.0』加速と収益化

さらには2026年よりAI利用をグループ社員に標準化。C-Brainに加えて
エージェントAIを活用し、地域拠点で得られた“実践知”をソースに
誌面からWEB用の広告まで、同時に瞬時で大量生産する仕組みを実現。
プッシュメディア・プルメディア共に広告主へ一括提供できる体制を構築した。
こうしたAIによる劇的な構造改革を『ハイブリッド2.0』として推進している。



©CHUCO CO.,LTD. 2026　－「重要な留意点」最終頁を必ず参照して下さい －

2027年3月期第２四半期（中間期）の業績(連結)
※決算短信添付資料2.(2)連結損益計算書より

	前中間連結実績（2026年3月期中間期）		当中間連結実績（2027年3月期中間期）		
	実 績	売上比	実 績	売上比	前期比
売上高	5,699	100.0%	6,143	100.0%	+7.8%
売上総利益	2,666	46.8%	2,997	48.8%	+12.4%
(販売費及び一般管理費)	2,640	46.3%	2,803	45.6%	+6.2%
営業利益	25	0.5%	194	3.2%	**7.5倍**
経常利益	32	0.6%	211	3.4%	**6.6倍**
当期純利益	5	0.1%	116	1.9%	**22.7倍**

単位：百万円/切捨

株主還元［2027年3月期は2円増配し14円の配当予想］

●基本方針

必要な内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的な配当を基本政策とする。

●配当金実施の推移

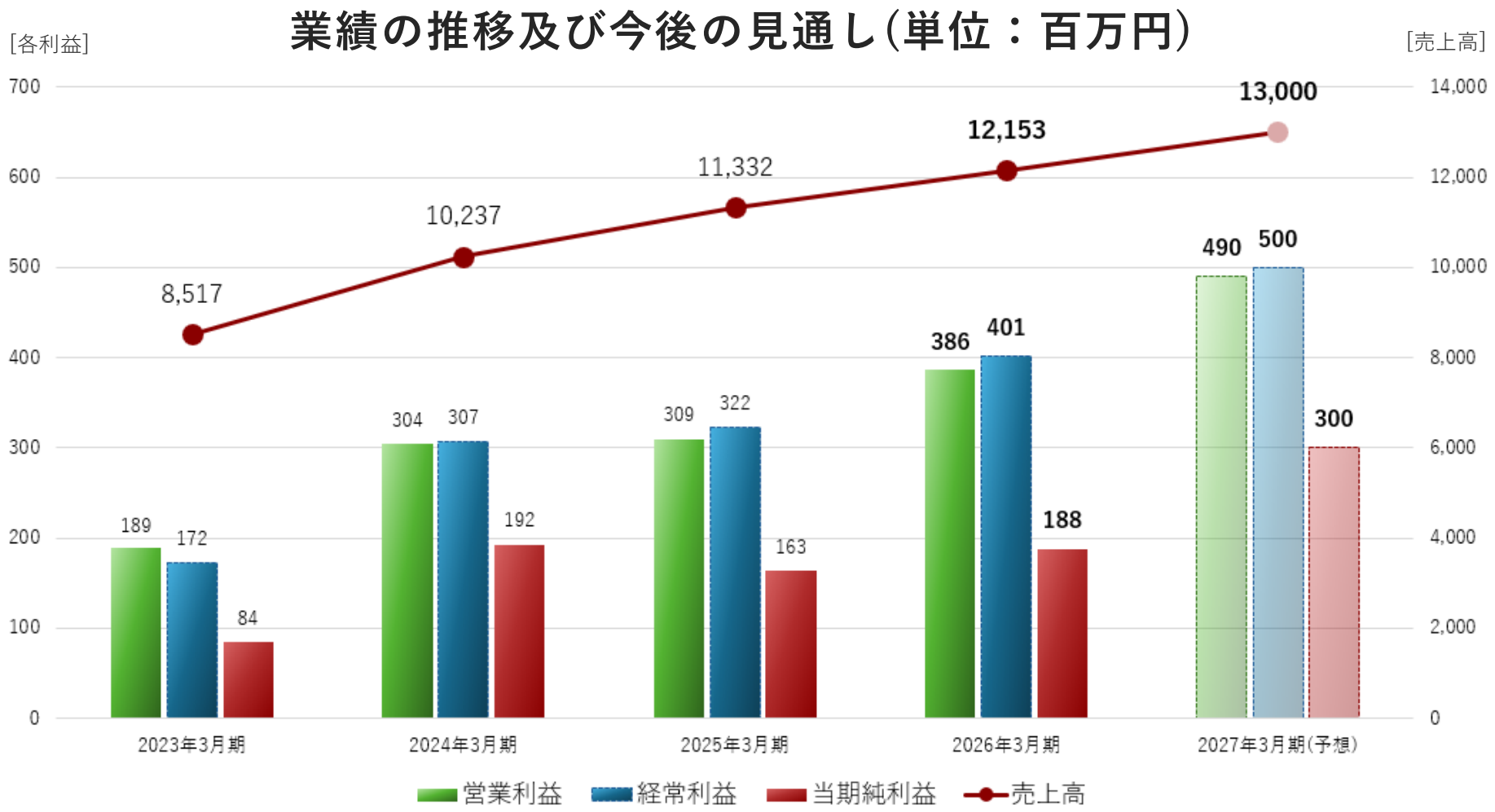
	FY2022 (’23/3期)	FY2023 (’24/3期)	FY2024 (’25/3期)	FY2025 (’26/3期)	FY2026 (’27/3期) (予想)
１株あたり配当金	10円	12円	12円	12円	**14円**
配当性向	80.0%	42.3%	49.8%	43.3%	**31.7%**

●株主優待制度

毎期３月末を基準に、1単元以上を６ヶ月(9月末から3月末まで)以上継続保有
いただいている株主様を対象に、一律1,000円のクオカードを贈呈 (毎年6月初め頃送付予定)

今後の見通し ※決算短信 3.連結業績予想より

● 2027年３月期は**連結売上高130億円、経常利益５億円**を予想



本資料の利用・取り扱いにかかる「重要な留意点」

- 本資料は、株式会社中広（以下 当社）が国内の法令等に基づき公表した資料を、投資家の皆様にご理解いただくため、当社が作成したものです。
  いかなる目的であれ、本資料の全部若しくは一部を、無断で複写、複製又は転送等を行わないようにお願い致します。

- 本資料に記載の内容は、作成時点において当社が合理的と判断した一定の前提に基づいておりますが、数字の処理や語句について一部不正確若しくは言い換え等を行っているなど、本資料の正確性について当社は保証いたしません。
  また、本資料は予告なしに変更する可能性がありますが、同時に本資料の更新について義務を負うものではありません。

＜将来の予想・見通しについて＞

- 将来の予想・見通しに関する記述は、期待されている結果に重大な影響を与えうるリスクや不確実性を伴い、一定の重要な前提に基づいております。
  多くの要因により実際の結果は、将来に関する記述における前提および予想・見通しと著しく異なることがあります。

- 本資料の利用にあたり、現時点での予想・見通しに過度に依存せず、社会情勢等の外部要因や内部要因にかかる変化や変更及び各種リスクにつき十分な留意をお願い致します。